

印刷技術とAR技術をベースに高品質な映像技術で付加価値を高めたジョイントベンチャー

株式会社 cinepos

https://www.cinepos.com/

様々なジャンルの映像をクリエイションする会社です。

■業種：サービス(映像制作・イベント企画) ■従業員：1人 ■資本金：5,000千円

株式会社三和印刷社

https://www.sanwa-printing.jp/

デザイン・アイデア・印刷でコミュニケーションツールを創る会社です。

■業種：印刷業 ■従業員：11人 ■資本金：10,000千円

●目的・課題

観光客誘致における動画アイテム、映像への訴求力が高まる中、映画・CM・PV等映像制作会社のcineposと印刷物の付加価値向上を目指す三和印刷社は、互いの強みを持ち寄り新たな集客メディアサービスのパイロット版開発を行った。

●IoT等導入の概要

高品質で見ごたえのある観光スポット紹介冊子とAR技術で映像を再生するスマートフォンアプリを組み合わせたメディアミックスコンテンツ「ポートレートムービーブックレット」を共同開発した。観光スポットごとのオリジナルドラマ映像を楽しみながら観光スポットの回遊を促す仕組みで、ドラマは全ての箇所を巡らないと完結できない設定(連続性)とし、現地を訪問しないと閲覧できない隠し映像も制作する。IoTを活用し利用者の位置情報を取得することで、移動導線等を把握する。



観光風景紹介冊子の例

●IoT導入の効果

地域観光スポットにドラマ映像コンテンツという新たな価値を付加することで、当該観光スポットの新たな魅力や楽しみ方を提供し、観光客のさらなる誘客や回遊性の向上を図ることができる。



動画撮影風景

■PV……プロモーションビデオ ■メディアミックス……メディアとは情報の記録、伝達、保管などに用いられる物や装置のこと。媒体と訳されることもある。メディアミックスは商品を広告・CMする際に特性の異なる複数のメディアを組み合わせることにより、各メディア間の補完と相乗効果によって認知度を高め購入意向を喚起する手法。

工夫した点

Point!

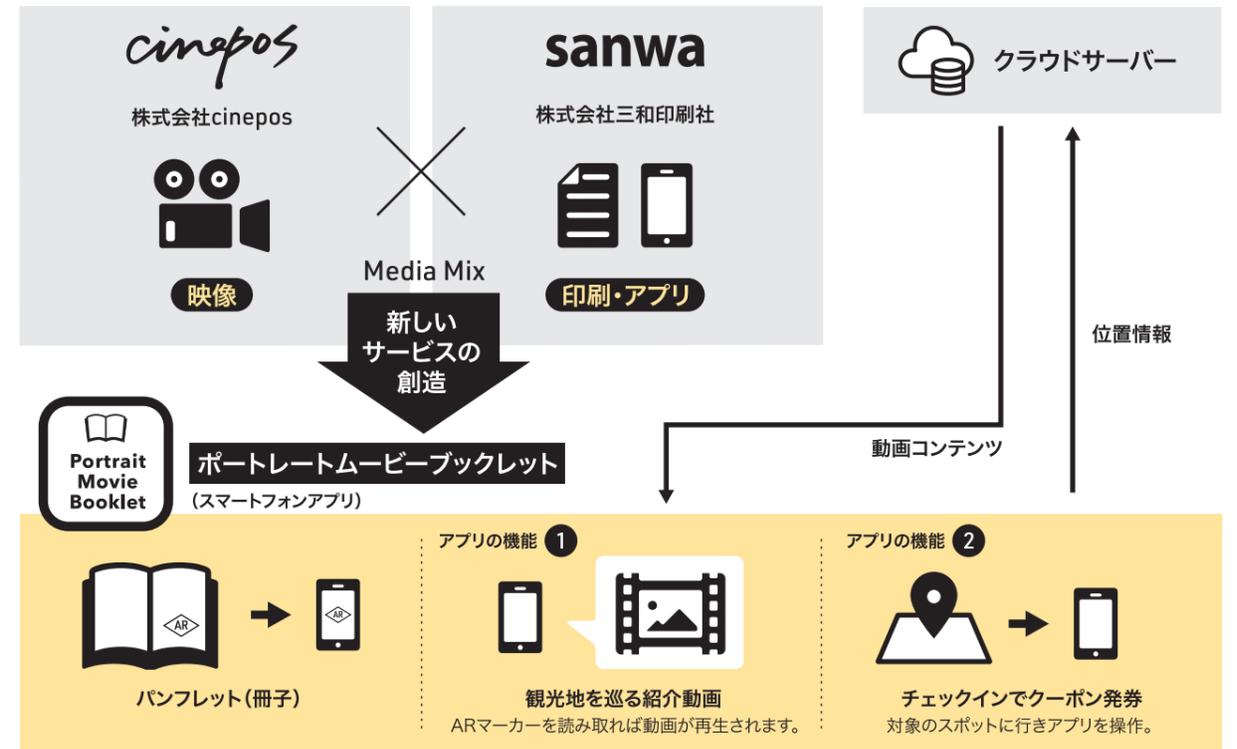
- 2社のメンバーが集まりブレインストーミングを日々繰り返すことで、短期間でパイロット版の開発を実現できた。
- 地元高校生によるモニタリング調査を行い操作感の評価や効果を確認した。



地元高校生によるモニタリング調査の様子

今後の展開

- パイロット版制作でアプリ開発基盤が整備できたことで、メディアミックスコンテンツ制作コスト削減が可能となった。プラットフォーム型サービス展開を目指す。
- 利用者の位置等アプリケーションの利用ログデータの分析結果をフィードバックしクライアントのマーケティングを支援する。



IoT等導入ロードマップ

▶計画

	第1フェーズ	第2フェーズ
1. 目標設定	経営目標	経営革新計画
2. 開発テーマ選定	現状調査	市場分析
	開発テーマ選定	実現性検討
3. 体制づくり	パートナーへの技術相談	
4. 計画づくり	スケジュール作成	目標期日(時期)の設定
	サービス検討	IoTシステムの仕様検討
5. サービス開発・提供		必要となる情報やデータのリストアップ
		費用対効果分析
		サーバー選定
6. 効果検証	データ活用	パイロット版サービス開発
	分析・効果検証	

観光スポットの新たな魅力や楽しみ方を提供するままにないメディアがつかれないか。

第一弾は下関市の関門エリアの観光スポットを回遊してもらう事を目的としてミステリー仕立ての動画1〜2分×6本を作成。パンフレットにスマートフォンをかざすとYouTubeで動画ファイルが再生される。

プロジェクト管理 業務分析・改善 IoT等導入 ユーザーニーズ・関係者確認 データ活用

▶運用

第3フェーズ	第4フェーズ	第1フェーズ	第2フェーズ	第3フェーズ	第4フェーズ
仮説設定・期待する効果設定					
パートナー契約	アライアンス会議実施		サービス運用体制づくり		
スケジュール案作成	スケジュール決定				
セキュリティ対策検討					
懸案事項検討					
価格設定・販売目標策定	販売戦略策定	販売状況把握			
サーバー設置	フィールドテスト	開発基盤整備	サービス開発	サービス展開	
	モニタリングデータ収集				
	分析・効果検証				

地元高校生にアプリを活用して下関の観光スポットを歩いてもらうモニタリング調査を実施。動画を見ながら協力店舗にチェックインするスタンプラリーでまち歩きを楽しんでもらった。